

「CINEMA塾」第一回作品

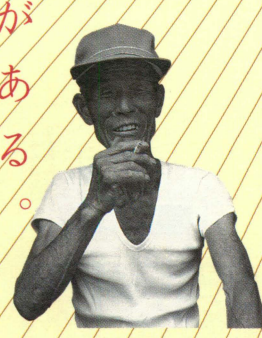
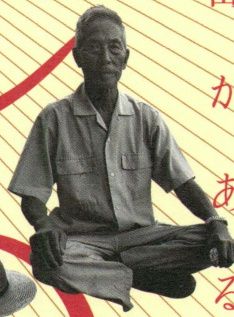
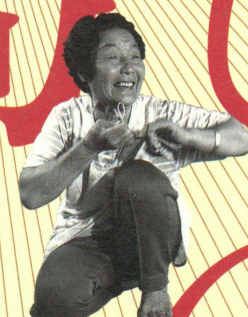
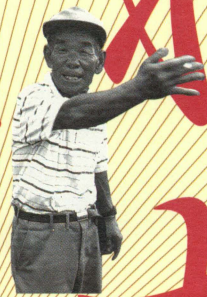
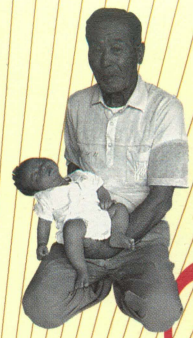
出演

見島 のひとびと

あな た の 心 の な か に も 島 が あ る。

そこには、懐かしい風が吹き、懐かしい人の笑顔がある。

だれの心のなかにも島がある。



演出 十原一男
製作 HAGI 世界映画芸術祭実行委員会

“個”から“共同体”へ

これまで執拗なまでに“個”にこだわってきたかみえる原一男監督(ゆきゆきて、神軍)「全身小説家」が、「CINEMA塾」の塾生と共に、共同体意識とドキュメンタリー映画の考察を実践すべく山口県萩市沖四十五キロに浮かぶ“見島”で初めて“共同体”にカメラを向ける。

企画、制作から上映までの活動を人材育成型制作集団「CINEMA塾」と映画祭実行委員会、萩市等が連携し共同体として支え、完成した映画『わたしの見島』は、映画づくりにはカメラの前の対象としてだけではなく、カメラの背後の共同体を知ることが重要であると問いかける日本映画では初めての試みである。

映画は見島全景の空撮に始まる。その後カメラは、新造高速船“おにようず”の雄々しく魅力的な航行を追い、入学式を迎えた学童や成人式を迎えた青年の楽しげな雰囲気、ヨウズづくりとヨウズ上げの胸躍るような昂揚感を捉え、そして見島の人々それぞれの『わたしの見島』を語る姿に真摯に向き合い、懐かしい人々の笑顔を捉える。



「CINEMA塾」第一回作品 わたしの見島

演出◎「CINEMA塾」+原一男
製作◎HAGI世界映画芸術祭実行委員会
撮影◎原一男
録音◎川崎一義
編集◎岡安フロモーション
構成◎小林佐智子
音楽◎田村信二
題字◎三輪龍作
配給◎「わたしの見島」製作上映実行委員会
1999年◎16mmカラー◎100分



いまという時代の、ひとつの息づかいの正確な記録。

佐藤忠男(映画評論家)

見島は山口県の萩市の沖の島である。小さい島ではあるがそこには漁業も農業もあり、小学校も中学校もあって、立派にひとつの社会が形成されている。問題は、その社会が、過疎化の進行によって共同体としての機能にいろいろ支障が生じてきていることである。若者は高校進学を機会にほほみんな島を出てゆき、若者がいなくなれば島の行事もしきたりどおりにはできない。どうしたらいいか。

「CINEMA塾」は、九五年八月の第二回HAGI世界映画芸術祭で新しい時代の映画人を育成する目的で、塾長の原一男の「活動屋宣言」を受け活動を開始した。塾長の原は日本のドキュメンタリー映画を代表する監督である。彼は言う「今、日本映画は低迷している。それは日本国自身が低迷しているという事だ」と。

また、「六〇年代、七〇年代のエネルギーを持つ活動屋魂を引き継ぐ映画人を育て、我々が学んだことを伝えたい」と、塾開講時に語った。塾の課題は、日本の根底にある共同体意識の考察と、映画における「ドキュメンタリーとフィクション」そのリアリティの考察であった。その後九六年「プロデューサー論」演出論、九七年「助監督論」をメインに取り組み、そのテーマの実践として九八年「CINEMA塾」夏期集中合宿にて萩市の離島「見島」で制作されたのが『わたしの見島』である。一九九九年夏に第一回「CINEMA塾」作品として完成させた。

「CINEMA塾」とは

こうしていま、ひとつの共同体がそのありかたを変えようとしている。どうしようもなく変わりつつあるのだが、どう変わるべきかみんなで悩んでもいる。その悩み方の全体を丸ごととらえようとしているのがこの映画である。島じゅうのあらゆる立場の、できるだけ多くの人々たちとつきあって、いまという時代のひとつの息づかいを正確に記録しようとするのだ。丸ごと、というところが、これまでちょっとなかったところ、その意欲が生新さというういしきをもたらしている。

2000年1/29(土)~2/4(金) 先行レイトショー PM8:50 (終10:30)
2/5(土)~18(金) モーニングロードショー AM11:20 (終1:40)

●「われら自身のドキュメント」から先に上映いたします。 ●先行レイトショーでは、「われら自身のドキュメント」は上映いたしません。

併映作品 **我ら自身のドキュメント**
1999年/ビデオ/カラー/40分/配給:「わたしの見島」製作上映実行委員会

◆1997年八月、山口県萩市で開催された「CINEMA塾」で、64名の塾生がカメラに向い、それぞれの映画への夢を語った。それは、自らのドキュメントであるとともに、97年夏の日本の若者の生を語る真摯な記録となった。もうひとつの貴重な「CINEMA塾」作品。

特別鑑賞券1400円発売中 [当日:一般1700円、大学生1400円、高校生1200円、中・小・シニア1000円] かつて「CINEMA塾」に参加された方は一般・学生とも当日料金より200円引きとなります。映画の情宣にもご協力ください!!

地下鉄中央線		一本町
九条駅		6番出口
一大阪港	アル モナド ナート バチニコ	アケイト 商店街
地下鉄中央線「九条駅」6番出口徒歩2分		
シネ・ヌーヴォ		
TEL.06-6582-1416		